

いのちとくらしを守れ!

2.24 総決起集会

安倍自公政権の下、労働者の賃金は実質引き下げが続き、消費税増税、年金や生活保護の引き下げ、医療・介護・保育・福祉などの社会保障の後退、高学費などで、子ども・学生・青年から高齢者まで国民の生活や中小業者の経営が大変になっています。

安倍政権は、「国民のいのちとくらし」を壊す2018年度予算案や法案を準備しています。戦争法の具体化のために軍事費を増やし、法人税の大幅減税の一方で、2019年には消費税を再増税しようとしています。国民の各分野の深刻な実態と改善させるとりくみを交流し合い、憲法に基づいて、政府にいのちとくらしを守らせる共同したたたかいを広げ

記念講演

共闘広げ、選挙勝利、要求実現へ —新潟のとりくみ—

講師 小市 信さん（新潟県民主医療機関連合会事務局長）

新潟県では、市民と政党の共闘を広げ、2016年7月の参議院選挙・選挙区では統一候補を当選させ、10月には米山隆一知事を誕生させました。また、2017年の衆議院選挙でも、5選挙区で統一候補を実現し3人を当選させました。

米山知事は「安全への責任（原発再稼働問題）」「食と農を守る（TPP反対）」「命への責任（医療・介護・福祉の充実）」「雇用への責任」「住民参加への責任」「教育への責任（給付型奨学金）」を柱に、県民とともに県政を進め、県民要求も実現させています。



とき 2月24日（土）

開場 13時30分 開会 14時00分～

ところ 共済ホール

（札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル6階）

◆記念講演 ◆リレートーク 労働、税制、年金、生活保護、医療、介護の分野から報告

集会後、デモ行進を予定しています